

# 学校通信

## けやき小

教育目標 確かな一歩



令和 8 年 1 月 7 日  
西東京市立けやき小学校



e-mail [e-keyaki@nishitokyo.ed.jp](mailto:e-keyaki@nishitokyo.ed.jp)

## 新春を寿ぐ

校長 前田 元

新たな年を迎えました。私にとっては、けやき小学校で迎える初めてのお正月です。これまで、保護者、地域の皆様にはたくさんのご理解とご支援をいただきました。あらためて感謝申し上げるとともに、新しい一年も、これまで同様のご支援をお願い申し上げます。

表題の「寿ぐ(ことほぐ)」ですが、古くからあるお祝いの言葉です。「祝う」との違いは、「相手の幸せを願う」といった意味が含まれている点です。新年にけやき小学校の子どもたちの姿を思うとき、幸せを願わずにいられません。子どもたちの幸せを願うことと合わせて、笑顔いっぱいの一年になることを願っています。

私は子どもたちの笑顔が大好きです。それを間近で見ながら仕事をしたくて教師になったといっても過言ではありません。でも、子どもたちだって、いつでも笑顔でいることは大変です。考えることは、子どもだってたくさんあるからです。私たち大人も何もないのに一人で笑っているということはありません。電車の中で、思い出し笑いをすると気恥ずかしくなったりもします。でも、私は、一人でも多くの子が笑顔で学校生活を送ってほしいと願っています。

そこで、私は自分自身が笑顔で子どもや教職員と接するように心がけています。真顔で声をかけられるよりも笑顔で声をかけられた方が穏やかな気持ちでいられると思うからです。ありがたいことに、多くの子どもたちが笑顔を返してくれます。おかげで、毎朝私は幸せな気持ちで仕事を始めることができます。

私が笑顔を心がけるようになったのには、きっかけがあります。担任をしていた時の休み時間に、成績処理やら書類の締め切りやら、授業進捗の確認やらで、真剣に書類を見ていたことがありました。いつもの休み時間なら、子どもたちがたくさん声をかけに来るのに、その日は、静かだなと思いながら次々と確認をしていました。その時、「先生、怒っているの？」と恐る恐る声をかけてくれた子がいました。「怒ってないよ。どうしたの?」「先生のそんな怖い顔、怒っているときにしか見ないから。」子どもたちにとって、みんなと楽しく授業をし、自然と笑顔が多くなっていく私の印象が、笑顔だったのです。

その日以降、子どもたちの前で書類を見ることをやめ、教室では笑顔で過ごすことを心掛けるようになりました。もちろん叱るときもありましたが、笑顔で下校を見届けるようにしました。このことは、今もずっと大事にしていることです。他人の笑顔が見たいなら、まず、自分が笑顔で迎えようと思いがけています。

毎朝、昇降口で子どもたちに笑顔であいさつをしています。多くの子が笑顔を返してくれます。どの子も笑顔で「行ってきます」「行ってらっしゃい!」とお家を出発してきていると信じています。子どもたちの笑顔を支えているのは、私たち大人の笑顔なんだろうと思いつつ、「笑う門には福来る」の言葉をかみしめています。

皆様の新春を寿ぐ私の思いです。

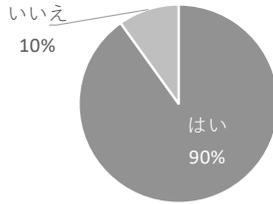
我が家にも福が来ることを信じ、笑顔でいます。冷ややかな視線に負けずに笑顔でいます。

# 児童アンケート集計結果

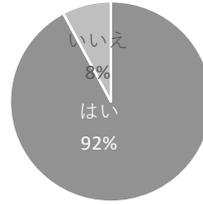
令和7年12月実施

回答率：97%

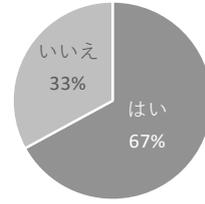
1. 学校の授業は楽しく、わかりやすいですか。



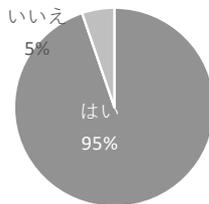
2. 必要な場面でタブレットを使えますか。



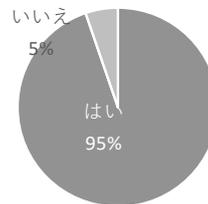
3. 生活の中で本を読む習慣がありますか。



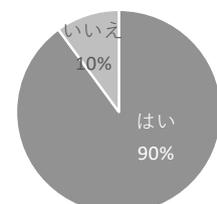
4. 友達をいじめない、いじめを見て見ないふりをしない  
ということができていますか。



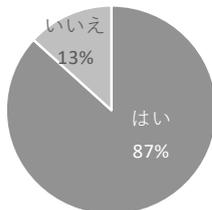
5. チャイムを守る、友達を呼び捨てにしないなど、ルー  
ルや決まりを守って生活していますか。



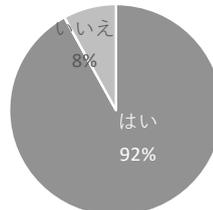
6. 友達や先生、外から来たお客様などに、進んであいさ  
つをしていますか。



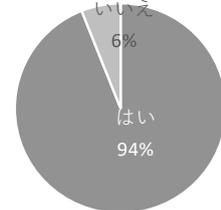
7. 体力をつけたり、健康に過ごすために運動(体を動か  
す)をしていますか。



8. 心配ごとがあった時など、先生方はいいねに相談に  
のってくれますか。



9. 先生は工夫して授業を教えてくださいませんか。



## <児童アンケート>

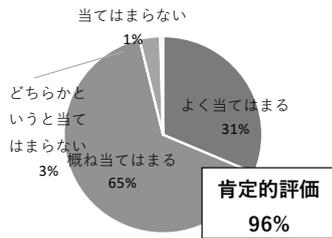
- ・授業のわかりやすさや生活規律、いじめについての設問のほか、今回はタブレットの使用、あいさつなどで肯定的な回答が90%以上となりました。これからも全ての児童が安心して楽しく学んだり、学校生活を送ったりできるよう、働きかけていきたいと思えます。
- ・健康に過ごすために運動をしている児童も87%と少し増加しました。学校での運動週間、休み時間の大縄や短縄など、楽しく運動する習慣が身につけられるようにこれからも工夫していきます。
- ・「すすんで挨拶をしている」については、90%の児童が肯定的に答えています。全校朝会で気持ちのよいあいさつについての話題が出た翌週には、「たくさん子どもたちが進んであいさつをしてくれていました」と交通擁護員さんからうれしいお知らせをいただいたこともありました。今後も教職員から子どもたちへ働きかけをしていき、友だち同士、来校者、身近な人たちへの挨拶をすすんでできるように、していきたいと思えます。
- ・本を読む習慣については、身につけていると答えた児童が僅かながら減少してしまいました。毎週の図書室での時間のほか、先生のおすすめ本の紹介、保護者の方々の協力を得て進めている読み聞かせの活動などを今後も粘り強く続けていき、本を読む楽しさを味わいながら読書を好きになっていっていただけたらと思えます。

# 保護者アンケート集計結果

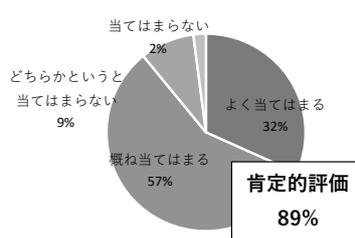
令和7年12月実施

回答率：87%

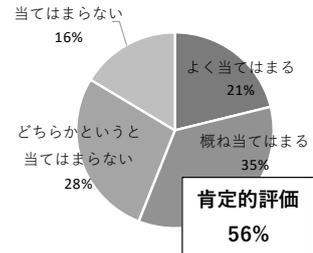
1. 学校では子どもにとってわかりやすく、学びのある授業が行われている。



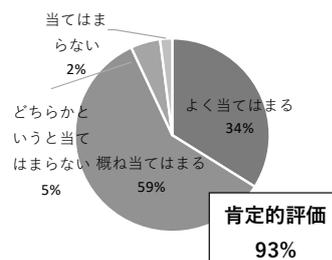
2. 学校ではタブレット、テレビモニターなどを活用して授業を行っている。



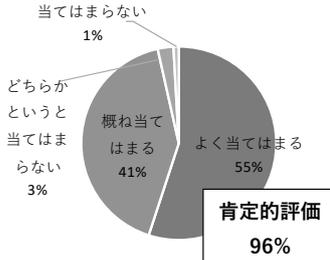
3. お子さんは読書をしようとしている。



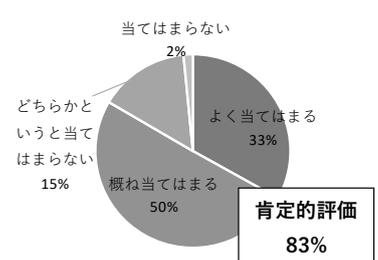
4. 友達とお互いのよいところを認め合っている。



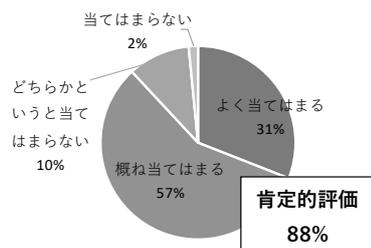
5. お子さんは、友達と仲良くしようとしている。



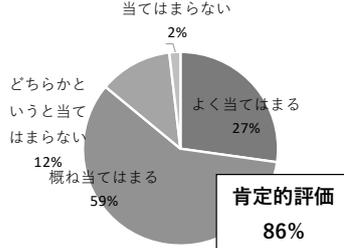
6. お子さんは、気持ちのよい挨拶をしようとしている。



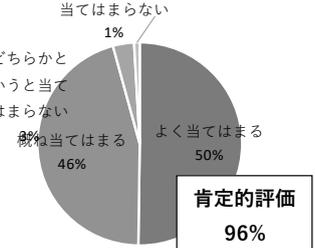
7. お子さんは、基本的な生活や運動の習慣を身につけようとしている。



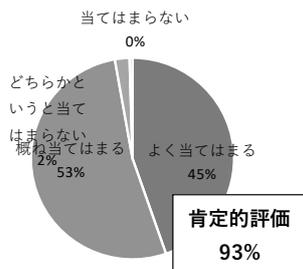
8. 学校から、個性に応じた特別な支援・教育についての情報が発信されている。



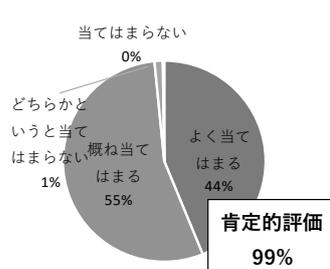
9. 教職員の対応は丁寧で、誠実に相談等に応じている。



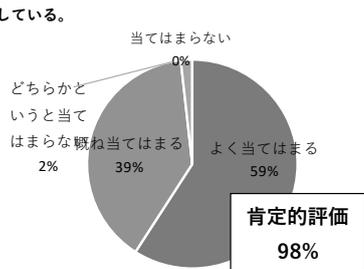
10. 教員は工夫して授業を行っている。



11. 学校は施設・設備の安全対策や事故防止、避難訓練に取り組んでいる。



12. 学校は地域と連携し、教育方針や日常の様子等を、「すぐー」、ホームページ、などにより情報発信をしている。



## <保護者アンケート>

- ・「分かりやすい授業」や「教職員の対応」などの項目で肯定的な回答を90%以上いただきました。「読書をしようとしている」についてはなかなか肯定的評価が増えませんが、今後も保護者の方々と協力して、子どもたちの学習、教育に粘り強く取り組んでいきたいと思っております。
- ・ICT機器の活用については、肯定的評価の割合は変わりませんが、今後も授業の中で児童、教員ともにタブレットを活用していくとともに、「すぐー」やホームページなどでも保護者の皆様への情報提供を行っていきようにしていきます。
- ・「友達のよいところを認める」「友達と仲良くしようとしている」などについても肯定的な評価が90%以上と高く、ご家庭でも子どもたちへ働きかけていただいている様子がうかがえます。「いじめに対する指導」についても、常に気を付けて取り組んでいきます。